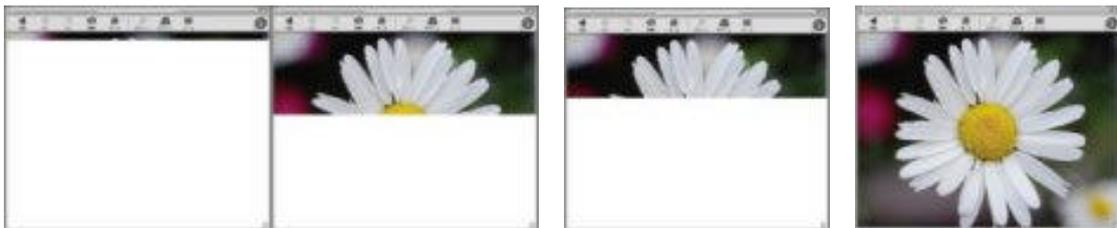


以下の記述はデータ通信について述べたものです。これらの中で“正しいもの”をすべて選び、チェックしなさい。

- 1: 64Kbps の通信速度で利用される ISDN 回線 は 2B することで、128Kbps の通信も可能になる。
- 2: ISDN 回線を利用するにはモデムが必要である。 ×
- 3: xDNS は 光ケーブル による高速通信回線を利用する技術である。 ×
- 4: ケーブルテレビ の回線を使つての常時接続でインターネットを高速に利用できる場合がある。

<ここで紹介された接続方法とその特徴>

	特徴	通信速度	利点 欠点
ISDN	一般の電話回線をデジタル回線に変更して利用	64Kbps ~ 128Kbps	サービスエリアが広い。 ×他のサービスに比べ速度が遅い。
xDSL	現在ある電話回線を利用	上64 ~ 640Kbps 下1.54Mbps ~ 6.14Mbps	現在の回線を利用するため工事が手 軽。定額制 ×NTTからの距離によってはサービスが 利用できない
CATV	ケーブルTVの回線を利用	64Kbps ~ 14Mbps	定額制。CATVと一緒に使うと料金がお 得。 ×複数人数で利用すると速度が落ちる。集 合住宅等利用できないこともある。
光ファイバー	FTTH計画により全家庭に 高速回線を設置	10Mbps ~ 100Mbps	速度が速い。 ×料金が高い。サービスエリアが狭い。 工事が面倒。



< ISDN >

< ADSL >

< CATV >

< 光ファイバー >

図は1.5Mビット<約190KB>の画像をWebで開いた場合、最大通信速度で1秒間にどれだけ表示できるかを表している

・これから高速回線が学校や家庭に導入される。

今まで回線が遅いため難しかった、音楽ファイル・ムービー・ソフトウェアなどのやりとりが容易になる。

著作権を含む情報モラル学習が必要となるのでは？

参考文献

図解雑学通信のしくみ (ナツメ社 1999 小林直行監修)

デジタル特捜隊 http://kodansha.cplaza.ne.jp/digital/computer/2001_01_17/content.html